入院診療看護計画表(直腸切除)

病室 氏名(様) 担当医()()(看護師() 術後8~11日目 入院日 手術前日 術後1日目 術後2日目 術後3日目 術後4日目 術後5日目 術後6日目 術後7日目 (退院) 項目 術前 術後 退院ができます 手術に必要な検査・ (必要時)浣腸をします を行います 点滴があります 点滴があります …… 点滴が徐々に 点滴は終わりです 検査 減っていきます 手術同意書等を 提出してください 抗生剤の点滴があります。 0,0 腹部やおへその処置をします 酸素吸入をします 痰を出しやすくする吸入を 昼夜下剤を服用します 創部にテープを貼ります · お腹にしるしをつけます 行います(3回/日) テープを (傷のテープは、貼ったままです) はがします 心電図モニターを取り付けます 手術後に鼻の管が抜けます 鼻から管を入れます 予定 手術室で 術後経過により 尿を出すための管を入れます 尿の管を抜きます 手術室で ………… 痛み止めのチューブを 背中に痛み止めのチューブを入れます 抜きます 必要時、手術中に 中心静脈カテーテルを入れます 血栓予防のためのストッキング ストッキングを をはきます はずします 血液検査があります レントゲン撮影をします レントゲン撮影をします (適宜、検査を行います) 食事ができます 昼まで食事ができます 麻酔導入3時間前まで飲水可能です 昼から食事が始まります (病院食のみ) 食事 術後食 GFO 術後食 術後食 術後食 (3分粥) (栄養補助食品) (5分粥) (流動食) (全粥) (潰軟飯) むせがなければ 水分制限はありません リハビリ開始 ベッド上安静です ベッド上で座る練習から 体調が良ければ 始めましょう 寝返り、立てひざ等はできます 頑張って立って 活動 (血栓があれば離床できません) 歩きましょう リハビリを行います 腹部やおへその処置が 手術着に着替えます 体を拭きます 担当医の許可が GZ. 清潔 終了後、入浴・シャワーを でたらシャワー浴が していただきます できます 手術後、担当医より家族の方へ 家族の方は手術中は 手術に必要な物品の 管理栄養士から ストマ造設時には、 確認をします 連絡が取れるようにしておいて 結果の説明があります 食生活についての ・パウチ購入手続き説明 担当医及び麻酔科医が 説明があります •身体障害者申請書類説明 下さい。 手術や麻酔について 痛みがある時は、 (術後6~8日目) シャワーの説明 いつでもお知らせください があります 説明します 手術説明室、ICU入室の説明をします 手術室看護師の 深呼吸を時々しましょう ″■退院指導■ 頑張って痰は出しましょう 排便の状態を 診断書等の書類が 説明があります

次回受診日

担当医(

月 日()

時

※予約が入っていますので、診察券を忘れずお持ちくださ

貴重品・入歯等は

ご家族の方で保管してください

看護師にお知らせください

血栓予防のストッキングの

薬についての説明があります

測定・説明をします

(入院中)

(薬剤師)

必要な方は早めに

お申し出ください